



アドレスV125用 オイルクーラー取り出しアダプター 取扱説明書

商品番号 : 09-07-0581
適応車種 : SUZUKI アドレスV125
フレーム番号: CF46A-100000~
: CF4EA-100000~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～ 特 徴 ～

アルミダイカスト製 専用オイル取り出しアダプターと専用小型オイルフィルターを用いて、8ラバーホースでオイルクーラーへの接続が可能となります。

オイル取り出しアダプターには、別売りの当社製M5温度センサー及びサーモユニットの取り付けが可能になっており、エンジン温度管理が出来るようになります。

ご使用前に必ずお読み下さい

- 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- 当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- 補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
- オイルフィルターが専用品となりますので、純正オイルフィルターは使用出来ません。
- フィルター交換時は、当社製オイルフィルター00-02-0027をご使用下さい。
- 取り付け作業時に、エンジンオイルを追加する必要がありますので、作業前に同銘柄のエンジンオイルを別途ご用意下さい。

⚠ 注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告 この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

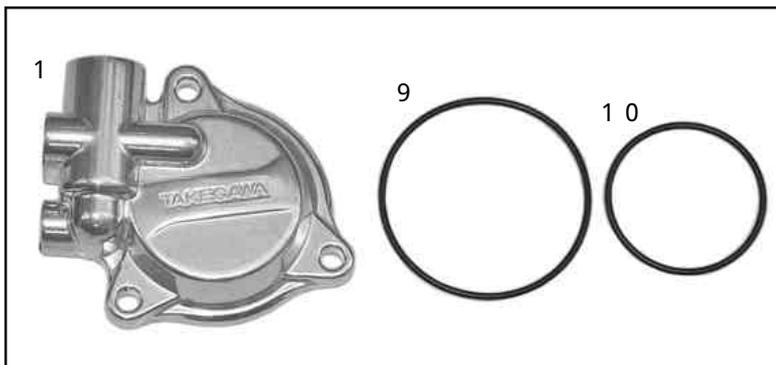
~ 商 品 内 容 ~



00 07 0062

00 07 0064

00 07 0048



00 07 0063



番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	オイルフィルターアダプター(ダイカスト製)	1	_____	1
2	サーモスタットホールキャップ	1	_____	1
3	Oリング 15mm	1	00 - 00 - 0186	4
4	オイルホールプラグ	1	00 - 02 - 0111	1
5	パーティションComp.	1	_____	1
6	オイルフィルタースプリング	1	00 - 07 - 0065	1
7	ストレートユニオン M10	2	_____	2
8	オイルフィルター	1	00 - 02 - 0027	1
9	Oリング 55mm	1	00 - 00 - 0095	2
10	Oリング 40mm	1	00 - 00 - 0094	2
11	Oリング 18mm	1	00 - 00 - 0093	2
12	アルミシーリングワッシャー 10mm	2	00 - 07 - 0010	10
13	ソケットキャップスクリュー 6X20	3	00 - 00 - 0043	10

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

作業を始める前に

1. 本キット取り付けにはオイルフィルター部の分解・脱着作業が必要となりますが、作業開始前にオイルフィルター部周辺を洗浄し、砂や汚れをしっかりと落としてから分解作業を行って下さい。

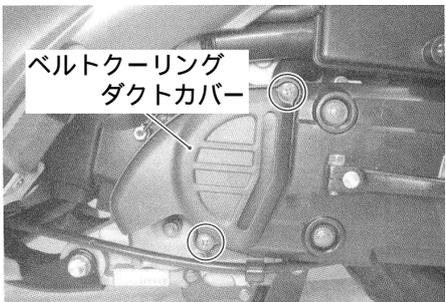
△注意：オイルラインに砂や汚れが混入すると、エンジントラブルの原因となります。

2. オイルフィルターアダプターの取付け作業に伴い、エンジンオイルがこぼれる場合があります。オイル受けや、ウエス等を準備し、作業スペースを養生した上で作業を行って下さい。
3. 水平で安全な場所でセンタースタンドをかけ、車両を安定させます。不意に車両が前方へ動き、スタンドが外れたりしない様に、フロントブレーキレバーをタイラップやゴムバンドを用いて、しっかりと握った状態にしておくと、より安全です。

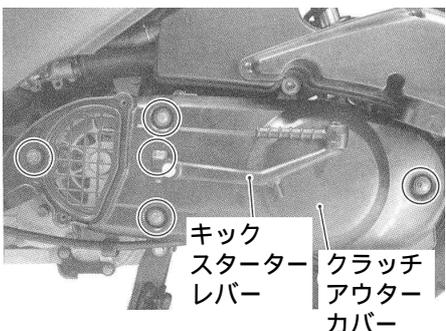
部品の取り外し・取り付け

・クラッチアウトカバーの取り外し

1. タッピングビスを取り外し、ベルトクーリングダクトカバーを取り外します。

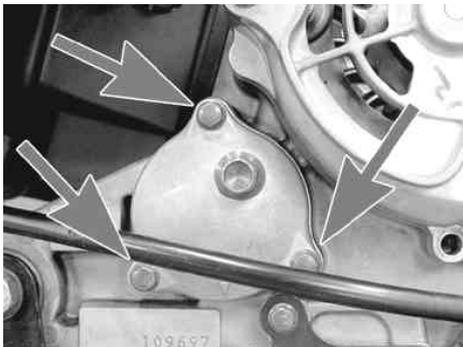


2. キックスターターレバーを取り外します。
トルク：13 N・m (1.3 kgf・m)
クラッチアウトボルトを取り外し、クラッチアウトカバーを取り外します。
トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)

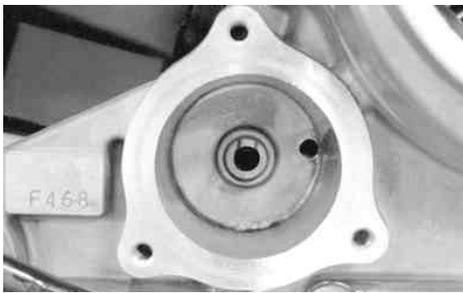


・オイルクーラーユニットの取り付け

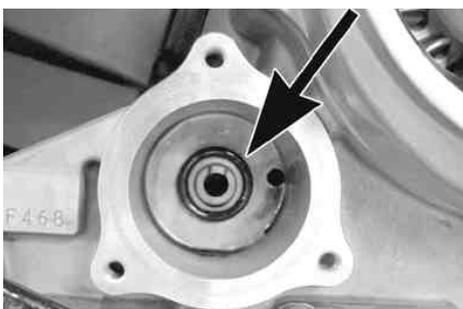
1. オイルフィルターアダプター側面には、別売りオプション品のM5サーモセンサーを取り付ける為の、M5メネジを設けてあります。M5センサーを取り付ける場合は、オイルフィルターアダプターを車両に取り付ける前の方が作業を行いやすいので、別途お求め頂いたサーモメーターの取扱説明書をご確認の上、取り付け作業を行って下さい。
2. エンジン下にオイル受け等を準備した上で、純正オイルフィルターキャップとスプリングを取り外します。この時取り外した純正のスクリュー3本は再使用しますので、紛失しないように保管しておいて下さい。



3. 純正オイルフィルターと、Oリングを取り外し、オイルフィルターキャップ取り付け面を清掃します。

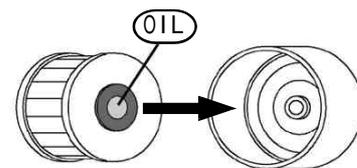


4. Oリング18mmにエンジンオイルを塗布し、クランクケース奥の突起部外周に取り付けます。
△注意：この時、純正のOリングがクランクケース奥に残っていない事を必ず確認して下さい。

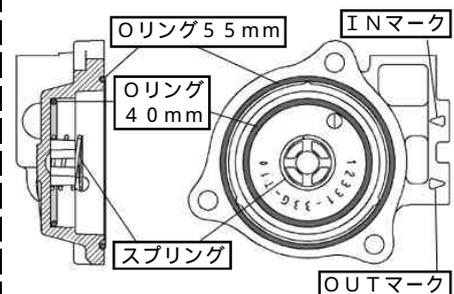


5. オイルフィルターのラバーパッキン部にエンジンオイルを塗布し、ラバーパッキン側からパーティションComp. に差し込みます。

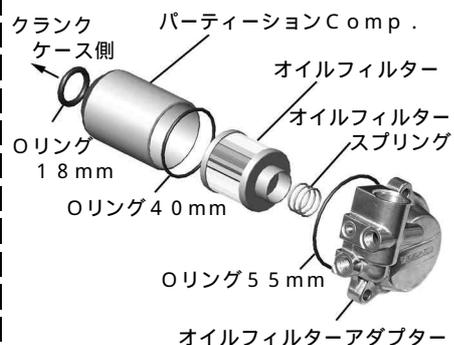
△注意：パーティションComp. の片端は、差し込み部寸法を調整する為に外径切削加工をしていますが、パイプ寸法公差により外周が部分的に切削されていない物もあります。部分的に切削されていない物であっても不良品ではありませんので、問題なくお使い頂けます。また、外周の仕上げによる性能差も有りません。



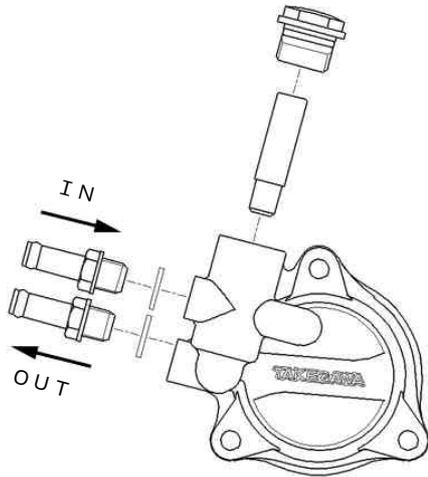
6. オイルフィルターアダプターに、キット付属のオイルフィルタースプリングを取り付け、Oリング40mmと、Oリング55mmに薄くグリスを塗布して取付けます。Oリング55mmは溝からはみ出しやすいので、はみ出さない様に確実に取付けて下さい。



7. 下図の位置関係を参考にし、パーティションComp. と、オイルフィルターアダプターをクランクケースに取り付け、キット付属のソケットキャップスクリュー6X20で仮止めします。この時、Oリング及びオイルフィルタースプリングが脱落しないように注意し、パーティションComp. がオイルフィルターアダプターに真っ直ぐ差し込まれるようにして下さい。



8. ソケットキャップスクリュー 6 X 2 0
3本を締め付けます。
トルク：1 0 N・m (1 . 0 k g f ・ m)
9. キット付属のアルミシーリングワッシャ
1 0 mmにストレートユニオンM 1 0を通し、オイルフィルターアダプターに取付けます。
トルク：1 3 N・m (1 . 3 k g f ・ m)



- 1 0. サーマスタットホールキャップの溝部に
Oリング 1 5 mmを取り付け、Oリング
部に少量のエンジンオイルを塗布します。
- 1 1. オイルホールプラグの段付き側を、オイル
フィルターアダプターのサーモユニット
取り付け部に挿入し、サーモスタット
ホールキャップを取り付けます。
トルク：1 5 N・m (1 . 5 k g f ・ m)

⚠ 警告：オイルホールプラグを取り付ける際は、必ずオイルクーラーを接続して下さい。
オイルホールプラグを取り付け、ストレートユニオンを塞いだ状態でエンジンを始動すると、エンジンオイルが循環することが出来ない為、エンジンが破損します。

- 1 2. クランクケース外側やオイルストレー
ナーキャップ周辺にこぼれ出たオイルを、
パーツクリーナー等を用いて完全に洗浄
しておきます。

⚠ 警告：オイルが残っていると、走行時にオイルがタイヤに付着するなどして、重大な事故につながる恐れがあります。

組み付け

1. 本キットにはオイルクーラー等は含まれておりませんので、お使いになるオイルクーラー等を取り付け、接続して下さい。
オイルフィルターアダプターとオイルクーラーの接続には、当社製ラバーホースセット (1 mセット：0 0 - 0 7 - 0 0 1 1 / 2 m
セット：0 0 - 0 7 - 0 0 1 4) 等をご使用下さい。
2. ご使用になるオイルクーラーの容量程度、エンジンオイルを追加しておきます。
3. クラッチアウトカバー等、外した部品を元通り組み付けます。

最終確認

1. 必ず換気の良い場所で車両を水平に立て、エンジンを始動し、各部よりオイル漏れ等が無い点検を行って下さい。
⚠ 警告：密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
2. 2 ~ 3 分間アイドリング運転後エンジンを停止し、2 ~ 3 分後にセンタースタンドを収納した状態 (水平・垂直) でオイル量が適正かどうか点検し、必要に応じて、オイルを追加して下さい。
(オイル量点検時レベルゲージは、差し込むだけでねじ込みません。)
3. 試運転をしてリアサスペンションを作動させて、ホースに無理がかかった形跡や、エンジン及びフレームとの干渉が無いか確認して下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>